

「トラスコ」フューチャリング「ケルヒャー」(第5回紙上モニター)



御馴染みとなりました紙上モニターシリーズ。今回はトラスコさんの掃除機「TKC-1200」をご紹介致します。

2月の某日、翌日の出荷準備に追われハタハタと品物を持って走っている(R)、その時突然つまづき辺りは血木ネジの海へ…。当然のごとくモザイク星人(Z)にこっぴどく叱られるがなぜか(R)は不適な笑みを浮かべている。(Z)さんこんなことあるか？と私は凄く物を見つけてしまったんです。満面の笑みで取り出したのは「TKC-1200」、一度ダストパックを外しスイッチオン！予想以上の吸引力にその場に合わせた(T)も絶叫！小型サイズなのに凄まじい吸引力、「これがゲルマン魂か…。」辺りはあっという間に綺麗に、ダストパックを外しているので血木ネジ達は綺麗に本体の中へ。一つ一つ埃を取り除き、また倉庫の棚の中へ収納されたのでした。こちらの商品、製造メーカーは信頼のケルヒャー製、製造国は安心のルーマニア、オプションパーツは全てドイツ製となっております。あなた

↑ドリアのコントのような見事なまでの大転倒※故意ではありません



(R)に怒る(Z)。↑



←ドラえもん の秘密道具のように掃除機をとりました！



↑驚愕の吸引力！！

↑一つ残らず吸引完了



↑一つ残らず吸引完了

の工場、事務所、現場、はたまた家庭やガレージに、あって損は無くとも得はするこの一台、商品のお問い合わせは、いつもあなたの隣の榊森忠までお願い致します。※何時に無くキリモザの森忠モザイク星人達ですが、彼らは特別な訓練を受けています。記載の使用法を真似てお母ちゃんに怒られても弊社では責任を負いかねます。(R)

商品特徴:小型ながら1200Wのパワフルモーターを搭載、足でON/OFFできるフットスイッチ装置付です。従来の紙フィルターバッグに比べ、約2倍の集塵力を誇る合成繊維フィルターバッグを採用しています。



私も掃除機使ってみました!!

編集長Tに「今回、新聞のネタにするからドンドン使って!!」と言われ、配送用車輦と弊社の裏を掃除してみる事に。まず、一番に思った事は「軽い!」。本体を持ったまま使っても全く重さが気になりません。決して私が怪力だからではありません。更に「小型なので吸い込みが弱いのでは?」と思ったのですが、これがかなりパワフルです。皆さんにも是非この感じを体験して頂きたいと思います。以上(Z)でした。

森忠の日常会話

切り間近のとある晩。残務で事務所に残っていた弊社社員でヒンな事から「痔」の話題で盛り上がった——①「ヤッパ病院行った方が良いのかな?」②「イボ痔は早ければ早い方がいいけど手術の内容を聞かされたら病院行く気失せましたよ。いつからですか?」③「いや、おれは通院だけで治ったぞ。イボだったけどな。患部が硬くなってよ…」④「中ですか?外ですか?僕の場合外にできていつ破れてもおかしくない様なイボというより知ってたけど…」③「おれの場合も外だけど。硬くてよ。とりあえず病院行って出してもらった軟膏毎日塗って治したけど。あとトイレにウォシュレット装備してよ。患部を清潔に保ってナ。」②「僕ぐらい切痔歴が長いと諦めも付くけど早期なら病院で早めに処置してもらったほうがいいよ。」③「ただけでナ、手術するとその後の締りが悪くなるって言うしヨ。」④「踏ん切りが悪くなるんですよ。」②「そうなんスか、確かに切痔の場合も患部をエグって縫合するって方法らしいから、その部分だけは筋力が落ちますよね。」——日本人の実に1/3が痔主であると言われるまさに国民的疾患。大事に至らずに終わるからこそついそのままにしてしまいがちですが、痛痒さのあまり仕事に支障をきたすことさえあります。皆様もお気をつけ下さい。最後に②の発言を…「やっぱウォシュレットだ!!!ただけでナ中上するまで子供に使わすな。ウォシュレット無しでは排O出来なくなるらしいからヨ…」※今回は社員のプライベートに配慮して発言者の名前を伏せさせて頂きました。多少ハレハレの部分も有りますが…



←痔主の多い日本人が自らのために開発したと言っても過言ではない世界の名品「ウォシュレット」。以前もご紹介しましたが取り扱い商品です。

エコしてますか?



昨今の〇〇エコポイントは、良くも悪くも色々な意味で日本中に刺激を注入している。さすがに大型電機店でのテレビコーナー前の行列は見かけなくなったものの、断熱材の納期に頭を悩ます日々は未だ変わらず。どうせ注入するなら「Love」がいい。娘達がマネをする姿に一抹の安堵感を感じる。(マックのハッピーセットはもう飽きたとは決して言えない…)←本旨と全く関係ないです)

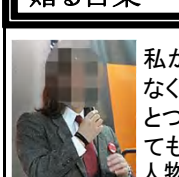
前置きが長くなりましたが、全世界ではやっぱりエコが主流の動きである(弊社W氏には「エコ」よりも「エコ」が主流かもしれないが…)。そもそも「エコ」とは、エコロジーまたはエコノミーの和製英語で、エコロジー(環境問題的)とエコノミー(経済的)どちらも意味するか不明確に用いられる場合があり用法が曖昧とWikiで説明しているが、この際どちらでもいい。とにかく、「省エネ」は地球にも僕にも優しい一挙両得の呪文です。皆様、エコライフ始めてみませんか。

と言う訳で、身の回りから始める手頃なエコ(秘密道具)を紹介します。その名も「エコキーパー」。ドラえもんポケットから出てきそうな命名ですが、その機能は非常に優れたものです。コンセントに差し込んで使用するだけで、①電気エネルギーの使用時間、②積算電気料金、③1時間当たり電気料金、④瞬時電力量、⑤積算電力量、⑥CO2排出量の6種類の測定が表示され、エネルギーの無駄使いが見える化に。電気代の節約と環境改善事業の一翼を担います。さらにタイマーで電源のオン・オフを簡単に管理できるので、省エネ・エコ・CO2削減にも貢献します！これを例えば環境マイルドの高揚間違いなしです。エコを築き上げるのは、個人の微力の結集です。

定格電圧	AC100V、50/60Hz	商品名	EC-03 エコキーパー
使用温湿度	0~+60°C、80%RH以下	メーカー	カスタム
保存温湿度	0~+50°C、70%RH以下 (結露の無い事)	商品番号	N026EC03
容量	15A以下(1500W以下)	型番	EC-03
寸法・重量	W60xH66xD30mm、約90g	定価	3,129円
材質	本体:ABS樹脂		

贈る言葉…

3月と言えば卒業。まあ、社会人になってしまえば、卒業なんてものとは無縁になってしまう。唯一、頭をよぎるのは尾崎豊の「卒業」。尾崎豊が大好きな私が、彼の歌「卒業」について語るとこの紙面では収まらなくなってしまうのでとりあえず遠慮。この3月にはもうひとつのビッグイベントが待ち受けている。先述の尾崎とは似ても似つかない、正反対ではあるが私が大好きなもう一人物、金八先生。とうとう最終回を迎えることとなったのだ。1979年



商品についての問い合わせ

に始まった金八シリーズはおおよそ32年。私の年齢は34歳。一緒に育ってきたと言っても過言ではない。彼の生徒になりたいと思うことはしばしば。初恋は金八の娘、乙女ちゃん。古い放送はレンタルして見尽くし涙した。何を隠そう、人生において初めて行ったライブ、いやコンサート、はたまたトークショーと言ったほうがしっくりくるが、とにかく初めて行ったのが武田鉄矢のコンサートなのだ。小学4年生にしてみれば渋すぎ。周りにはおぼさんしかおらず、今思えば恥ずかしい限り。家のお風呂で歌う歌も「贈る言葉」やら「母に捧げるバラード」やら、母親が心配するのも無理はない。そんな愛して止まない金八先生が終ってしまうのだ。放送当日は早く帰れるよう皆様にも極力電話を鳴らさないで頂きたいと切に願う。是非ご覧になって、この感動を共有して頂きたい。ただ一点、不思議でしょうがないのは、こんなにも素敵な番組を見て涙して育ったはずなのに、不真面目でひねくれた性格になったのか…。そこは突っ込まないで頂きたい。(W)

森忠新聞

3月号 (第38号)
平成23年3月1日(火)
発行元:株式会社 森忠
札幌市白石区
北郷3-2-1-3
TEL011-876-1133
FAX011-876-1144
http://www.morichu.jp/



3/18(金)・19(土)
榊マキタ札幌営業所にて
恒例マキタフェア開催!!
東区伏古1条2丁目6-2
TEL011-783-8141